

# 年間指導計画

3年生 タイムスリップ・六北小 ～昔の学校から学ぼう～		
自分たちの学校の昔の様子を調べる中で、学校に対する理解と愛着を深める。そして、生活の中に昔の良さを取り入れていこうという気持ちを育てる。		
時期	活動内容	町の講師さん等
学校の身近な歴史、伝統、文化、生活に関心をもち、地域の人に聞いたり、資料を読んだりして進んで調べることができるようにする。		
1学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の中の昔探しよう。</li> <li>・学校のなかの昔からあるものを探し、それが、どう使われていたのか調べる。</li> <li>・学校の昔の様子を知っている人を探し、その人から話を聞き、まとめる。</li> <li>・昔の資料や写真を見て、分かったことをまとめる。</li> <li>・昔の学校のことで、分かったこと、もっと知りたいことをまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真</li> <li>・六北小出身のお父さん・お母さん・おじいさん・おばあさん</li> <li>・昔務めていた先生・給食のおばさん</li> </ul>
調べた昔の様子の中で、興味を持ったことを選び、実際に体験活動をし、昔を味わうことができるようにする。		
2学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○体験してみたいことを見つけよう。</li> <li>・昔の遊び、食べ物、行事、勉強、学校生活などの中から、自分の興味のあるものを選び、どんな体験をしてみたいか考える。</li> <li>・グループで選んだ体験活動の準備を行う。</li> <li>○みんなで昔を体験しよう。</li> <li>・それぞれのグループで準備した体験をみんなで行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔遊びのできる地域の人</li> </ul>
調べたこと、体験して感じたこと、他の人に伝えることができるようにする。また、わが校の歴史を伝えるレコーダー制作し、学習のまとめができるようにする。		
3学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○昔調べ発表会をしよう。</li> <li>・調べて分かったこと、体験してみ感じたことを、他の人に伝える。</li> <li>・他の人の発表を聞き、感想や質問をし、考えを深め合う。</li> <li>○昔体験せしめをやる。</li> <li>・いろいろ教えてくれた人に感謝の気持ちを伝えながら、一緒に楽しめる体験活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今までに協力してくださった方々</li> </ul>

## 5年 米博士・食博士になろう！

自分の食べているお米を調べることで、お米作りに関心をもち、疑問や問題点を追究していき、お米作りの楽しさや難しさに気付く。		
時期	活動内容	町の講師さん ■スキルカード 等
1学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お米を育てる。</li> <li>・自分の食べているお米を調べる。</li> <li>・バケツ稲と水田でお米を育てる。</li> <li>・稲の成長を記録する。</li> <li>・疑問や問題点を調べる。</li> <li>・お米キャラクターを考えよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農協の方</li> <li>○栽培者の方</li> </ul>
お米作りの楽しさや収穫の喜びを味わいお米への愛着を深めたり、協力して育てた方への感謝の気持ちも伝え、お米を中心とした食生活や地産地消について考える。		
2学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○お米を育てよう</li> <li>・バケツ稲と水田でお米を育てる</li> <li>・収穫をする。</li> <li>・お米を炊いて、ご飯を炊く。</li> <li>・収穫祭をする。</li> <li>・稲の成長を記録する。</li> <li>・疑問や問題点を調べる。</li> <li>○わらを使って、正月飾りやぬか袋を作る。</li> <li>○食生活について考える。</li> <li>・お米を中心とした食生活や他の食物の栄養バランスについて学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農協の方</li> <li>○栽培者の方</li> <li>○今までお世話になった方々</li> </ul>
日本のお米を中心とした食生活や地産地消についての考えを深め、今までお世話になった方々に感謝の気持ちを伝える。		
3学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食生活や地産地消について考える。</li> <li>・自分の食生活について、振り返る。</li> <li>・地産地消について、追究する。</li> <li>○1年間を振り返る。</li> <li>・感謝の会をする。</li> <li>・1年の自己評価をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農協の方</li> <li>○栽培者の方</li> <li>○今までお世話になった方々</li> </ul>

4年生 ハーモニープロジェクト知ろう・育てよう・食べよう 「大豆のチカラ」		
農作物を栽培する活動を通して、身近な自然について理解を深め、自然とのハーモニー(調和)を考えた望ましい環境を創る資質や能力を育てる。		
時期	活動内容	町の講師さん ■スキルカード 等
1学期 5月 6月 7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大豆を育てよう①</li> <li>・豆にはどんな種類があるか調べる。</li> <li>・大豆の育て方を調べる</li> <li>・大豆の種をまく</li> <li>・世話をする(1)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○町の講師さん ■スキルカード 等</li> <li>■身近な人に聞く</li> <li>■本で調べよう</li> <li>■インターネットで調べよう</li> <li>○岩瀬さん</li> <li>■実験・観察をしよう■デジタルカメラ・ビデオカメラで記録を撮ろう</li> </ul>
学区の方に教えてもらいながら、大豆の世話をすることで、作物を育てる人々の工夫を知り、収穫の喜びを味わわせる。		
2学期 9月 10月 11月 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○大豆を育てよう②</li> <li>○大豆について調べよう(栄養と健康)</li> <li>(加工食品)</li> <li>(大豆料理)</li> <li>○大豆を収穫しよう</li> <li>○味噌を作ろう</li> <li>・味噌工場の見学する</li> <li>・手前味噌の作り方を調べる</li> <li>・味噌作りをする</li> <li>・世話をする(2)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岩瀬さん</li> <li>■電話して聞いてみよう</li> <li>■インタビューをしよう</li> <li>■本で調べよう</li> <li>■インターネットで調べよう</li> <li>■手紙を出して資料を送ってもらおう</li> <li>■ファックスを送ろう</li> <li>■話し合いの仕方を身に付けよう</li> <li>○味噌工場 ○味噌講師</li> </ul>
自分の成長を実感し、支えてくれた人々に感謝するとともに、自分と自然、自分と人が調和して生活するよさをまとめる。		
3学期 1月 2月 3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○とうふを作ろう</li> <li>・感謝の会を開く。</li> <li>○大豆のチカラをみんなに伝えよう(学習発表会)</li> <li>○1年を振り返ろう</li> <li>・1年のまとめをする。</li> <li>・1年の自己評価をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■アンケートをしよう</li> <li>■地図や表・グラフ・映像でまとめよう</li> <li>■ポスターセッションで伝えよう</li> <li>■プレゼンテーションで伝えよう</li> </ul>

## 6年生 「Let's Happy コミュニケーション」 ～伝え合おう！磨き合おう！われらをつなぐ きらきらコミュニケーション～

身近にいる様々な人とのかかわりを通して、互いの思いを伝え合うための多様な方法に関する問題意識をもつ。		
時期	活動内容	町の講師さん ■スキルカード 等
1学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>★課題づくりの段階</li> <li>*5年生までの活動を振り返り、自分の思いを話し合う。</li> <li>→「人とかわる」に焦点化。</li> <li>*コミュニケーションプロトの出会いの場を設け思いを高める。</li> <li>・福祉実践教室(視覚障害ガイドヘルプ、要約筆記、発達障害)</li> <li>・六ツ美北保育園の先生と幼児</li> <li>・ALTとの英語活動</li> <li>*自分の活動テーマをつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岡崎市ボランティアセンターによる派遣講師さん(視覚障害ガイドヘルプ、要約筆記、発達障害)</li> <li>○六ツ美北保育園の先生と幼児</li> <li>○ALTとの英語活動</li> <li>■電話で聞いてみよう</li> </ul>
日々の生活において、人々の多様なかかわりがあることや、人々の支えや助け合いによって生活が成り立っていることについて自分なりの考えを伝えたり深めたりする。		
2学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>★追究活動の段階</li> <li>*活動テーマの思いが似ている子同士で、チームを編成し、今後の活動計画を立てる。</li> <li>*各チームで、計画に沿って追究活動に取り組む。</li> <li>・目や耳の不自由な人の生活におけるコミュニケーションの様子</li> <li>・幼児とのよりよいかかわり方</li> <li>・障がいをもった人に喜んでもらうコミュニケーションの方法</li> <li>・外国との文化交流 など</li> <li>*活動を振り返る話し合い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岡崎市ボランティアセンターによる派遣講師さん(視覚障害ガイドヘルプ、点字、要約筆記、手話、発達障がい)</li> <li>○六ツ美北保育園の先生と幼児</li> <li>○地域の福祉施設</li> <li>○ALTを含む外国人</li> <li>■電話で聞いてみよう</li> <li>■インタビューしよう</li> <li>■話し合いのルール</li> </ul>
様々な人がそれぞれに生活が成り立っていることや、そのために互いの思いを伝え合い、助け合っていることを理解し、自分なりにできることを進んで実践する。		
3学期	<ul style="list-style-type: none"> <li>★発信活動の段階</li> <li>*これまでの追究してきたことを、学年の友達やお世話になった講師さんなどに向けて伝え広げる。</li> <li>・学年交流会(ワークショップやポスターセッションなど)</li> <li>・学芸会(コミュニケーションや福祉にかかわるテーマの劇や歌)</li> <li>・地域発信(ポスター、看板など)</li> <li>★まとめの段階</li> <li>*「伝え合う力」を生かし、自分の生活に戻って、自分なりにできることを実践する。</li> <li>・障がい者と共に福祉活動</li> <li>・地域のボランティア活動</li> <li>・外国人との交流活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○岡崎市ボランティアセンターによる派遣講師さん(視覚障害ガイドヘルプ、点字、要約筆記、手話、発達障がい)</li> <li>○六ツ美北保育園の先生と幼児</li> <li>○ALTを含む外国人</li> <li>■話し合いのルール</li> <li>■パワーポイントの作り方</li> <li>■パンフレットを作ろう</li> </ul>